

全国ふるさと大使連絡会議 主催  
「ふるさと大使全国大会2023」のご案内

After コロナの時代をむかえ、新しい地域おこしや観光政策が求められております。

そこで、アグレッシブに時代を切り開いてこられたお二方、伝統文化を青少年教育を通し地域振興をコロナ禍も続けてこられた能楽師 大蔵流狂言方・善竹十郎 師（重要無形文化財総合指定保持者）と、オープンデータ推進・ちばレポなどデジタル行政の先頭を走る千葉市長・神谷俊一氏をお迎えし、お話を伺います。

その後、ふるさとの歌などアトラクションを楽しみながら、ふるさとへの熱い思いを有する仲間たちとの懇親交流を予定。

多数のご参加心よりお待ち申し上げます。

全国ふるさと大使連絡会議 代表 平谷 英明

ふるさと大使全国大会実行委員長 イトー ノリヒサ

日時：10月16日(月) 17:00~20:30 (開場 16:30~)

会場：ルポール麹町 2階 ロイヤルクリスタルの間 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-3 TEL 03-3265-5361

麹町駅1番出口から徒歩3分 永田町駅5番出口から徒歩5分

会費：8,000円 ※学生5,000円(要 学生証提示) 当日会場にて

※登壇者などを含め、内容は一部予告なく変更する場合がございます

次第：①基調講演 善竹十郎 能楽師 大蔵流狂言方・重要無形文化財総合指定保持者 「地域振興と伝統文化」(仮)

Profile：昭和19年生まれ 故・善竹圭五郎の長男

善竹圭五郎(父)、善竹彌五郎(祖父)、大蔵流二十四世宗家・大倉彌右衛門に師事

重要無形文化財総合指定保持者

早稲田大学政経学部卒 (社)能楽協会・日本能楽会会員

早稲田エクステンションセンター、桐朋学園芸術短大、帝京平成大学ほか講師・教授

国内を問わず、流暢な英語を駆使し海外でも公演・講演活動を展開。精力的に伝統文化の普及に寄与。

昨今では狂言を通し伝統文化の普及を青少年教育に取り入れた活動が話題となる。

②特別プレゼン 神谷俊一 千葉市長 「コロナ後のDX時代の地域おこし」(仮)

Profile：千葉市長1期・3年目。地方自治の現場での危機管理・防災や地域福祉、雇用創出等の確かな経験を活かして、

千葉市の「自然・緑」「都市の利便性・ゆとり」「拠点性・交流」をさらに磨き、セーフティネットが働き、

都市の活力と自然の潤いが織りなす、新たな価値が生まれる街を目指す。

元千葉市副市長、元総務省消防庁広域応援室長。

③パネルディスカッション 「未来につなぐ地域振興～最前線」

パネリスト：芹澤高斉(淑徳大学教授)、神谷俊一(千葉市長)、平谷英明(本会代表)

椛澤裕也(JUS全国学生連合 代表理事)、船岡佳生(日本リベラルアーツ協会 理事長)ほか

コーディネーター：イトーノリヒサ(本会実行委員長・理事・プロデューサー)

※予定・順不同・敬称略

④ショートスピーチ 希望者によるふるさとの情報発信(お一人それぞれ5分以内)

⑤懇親交流 ビュッフェ方式によるディナー&フリードリンク(ふるさとの歌、みんなでよきこい鳴子踊りなどを楽しみながら)



FAX03-3684-6800

またはメール furusatotaishi@gotochi.biz

■参加締切 2023年10月10日(火)迄

参加者 お名前

ご連絡先 ※推奨：携帯 No.

大使名または肩書き(職名)/学校名

※ご紹介者 お名前